

鉄の城下町に鉄人が集う



日本古来の製鉄法である「たたら」のサミットが輪西町で行われ、御前水中学校の生徒が、たたらによる製鉄に挑戦し、鉄づくりの工程を間近で観察した。鉄にふれあい、体験する「アイアンフェスタ」も同時開催。溶接体験やすずを原料にしたキーホルダーづくりが好評。商店街には鉄製のオブジェが飾られ、買い物客の目を引いていた。

(10月9～11日)

まちかど トピックス

うまい、安い、新鮮な魚が勢ぞろい



鮭やカニなどの旬の味覚が追直漁港にずらりと並んだ「さかなの港町同窓会」。鮭のつかみどりでは、イキのいい鮭を「捕獲」しようと子供から大人までが悪戦苦闘していた。(10月3日)

情報化社会を担うコールセンターが進出

電話対応によるコールセンターの現地法人「アシストジョイ」が進出を表明し、市役所を訪れた。11月から、みゆき町の北海道高度情報技術センター(ハイテクス)で業務を開始する。電話オペレーターなどの人材確保ができる室蘭を評価して、情報通信業大手の光通信グループが進出を決定した。(9月24日)



ようこそ海の貴婦人

帆船海王丸が2年ぶりに入港。セイルドリル(帆を張る訓練)では、36枚の白い帆が広げられた優美な姿を披露。海のロマンと夢をプレゼントしてくれた。(10月17日)



室蘭の秋、再発見



ふるさとの自然再発見事業の「陸上ウォッチング」に約100人が参加。きのこ狩りでは、種類や見分け方を講師から学び、取れたてのきのこをみそ汁で味わった。そのほか、野鳥や鳴り砂を観察し、まちに息づく自然を再発見する機会となった。(10月9日)